

助成団体募集！

地域たすけあい福祉基金(インクルファンド)2017年度第3回助成
対象：2018年4月以降にスタートする事業や活動

インクルファンド

福祉のまちづくりをともにすすめる**団体**に助成！

『市民が主役』のまちづくり型福祉を広げるため、地域の新しい取り組みを応援するしくみです。あなたの思いをカタチにしませんか？事前相談、受付中です！

応募用紙はインクルーシブ事業連合事務局までご請求ください。

TEL：03-5426-5207 FAX：03-5426-5203 メール：info@inclusive-gr.com

2017年度助成額
700万円

スケジュール

2017年12月22日(金)
応募締切り

2018年2月28日(水)
地域推薦締切り

2018年3月15日(木)
プレゼンテーションおよび
選考委員会

2018年3月23日(金)
助成決定

助成内容

1 新たな地域福祉事業の
立ち上げ準備支援

- ①新規事業および既存事業の
新たな事業展開：上限 50万円
- ②生活クラブ運動グループ地
域協議会の「市民版地域福祉
計画」に基づく地域福祉事業
の立ち上げ：上限 300万円

2 地域福祉に関する地域
活動支援：上限 30万円

* 地域福祉の課題解決に取り
組むための調査・研究、たすけ
あいの関係性を広げ定着させ
るためのイベントや活動、制
度の検証や提言のための調査
活動などが対象。

3 地域福祉に関わる事業
継続支援：上限 10万円

* 次にステップアップするた
めに必要な課題解決をサポ
ート。運営体制や経営、事業戦略
などについて専門家への相談
やサポートの費用も対象。

応募条件

- 都内で地域を基盤に地域福祉の事業・活動を推進する団体で、
2018年4月1日以降に開始する事業または活動を対象とします。
- 応募団体のメンバーにインクルーシブ事業連合の会員団体(*)に属している方がいる
こと。または、地域協議会を構成する団体、地域協議会のいずれかであること。
- 応募団体にインクルファンドのサポーターがいること。
- 公開プレゼンテーションに参加できること。

(*) 生活クラブ生協・東京、NPO法人アビリティクラブたすけあい、東京ワーカーズ・コレクティブ
協同組合、東京・生活者ネットワーク、社会福祉法人悠遊、認定NPO法人まちぽっと、東京CPB、
認定NPO法人市民シンクタンクひと・まち社、NPO法人エコメッセ



2016年度助成団体・ともに働くワーカーズ
えんこらしよ。生活クラブのセンターやテポ
ーの清掃を請け負い中！

募集要項はこちらから！

[インクルファンド募集要項](#) [検索](#)

切り取り

サポーター登録 & 寄付申込み欄

サポーター 登録	地域福祉のしくみづくりを応援するインクルファンドの財源および、インクルーシブ事業連合の活動を寄付で支える サポーター募集中！ <会費> 個人 300円/月(年間3,600円)、団体 10,000円/年 ※生活クラブ組合員の場合、登録制で月々300円を共同購入代金と一緒に引き落とされます。			
	個人 () 口	団体 () 口		
スポット 寄付	ともに働く事業所支援(裏面参照)への寄付はこちらから。(1口500円から何口でも)			
	NPO法人エコメッセへの寄付		口	円
	NPO法人こすもすへの寄付		口	円
	インクルファンドの財源として		口	円
お名前			電話番号	
ご住所	〒		メール アドレス	
所属	・生活クラブ生協(組合員コード：) ・運動グループメンバー(団体名：)・その他()			

*ご記入いただいた個人情報は、インクルーシブ事業連合からのお知らせの送付に限り使わせていただきます。

お問い合わせおよび連絡先：生活クラブ運動グループ・インクルーシブ事業連合

〒156-0051 世田谷区宮坂3-13-13-3F 「生活クラブ生協東京」内

☎：03-5426-5207 FAX：03-5426-5203 メール：info@inclusive-gr.com ホームページ：http://inclusive-gr.com/

働きにくさを抱えている人と 「ともに働く」事業所を応援しよう！

ともに働く
応援団

寄付したい事業所を選び、表面の申込用紙にご記入の上、切り取って生活クラブの配達便でご提出いただくか、ファックス【03-5426-5203】までお送りください

- 1口500円からの寄付を募ります
応援したい団体に1口500円から何口でも寄付をお願いします
生活クラブ組合員は、共同購入代金と一緒に引落しされます
- 寄付はインクルーシブ事業連合を通じて各事業者に振り込まれます
- 寄付の募集期間は2017年10/16(月)～2018年1/31(水)

インクルーシブ事業連合は
就労に困難を抱えている人
とともに働く事業所を応援
しています。



NPO法人エコメッセ
(東京都内)

エコメッセは環境まちづくりNPOとして、都内15ヶ所の店舗を地域のまちづくりの拠点にしていきたいと考えています。そのひとつとして一般就労が難しい方や人とのコミュニケーションが難しく引きこもりがちな方の「ともに働く」場となり、スタッフが一緒に仕事をしています。店舗は接客などを通して地域とつながることのできる場であり、仕事内容も多様であり、色々な経験を重ねることもできます。現在は一緒に仕事をするスタッフ対応が可能な3店舗のみの取り組みですが、スタッフ体制の充実や研修を行うことで、他の店舗にも働く場を広げていき、地域の中に「ともに働く」ことが当たり前となる土壌づくりをしていきます。また、地域の団体との連携で仕事の依頼なども行いたいと思います。

昨年の寄付(99,000円)でできたこと

3箇所では受け入れている、働きづらさを抱えている方たちの活動費の一部や、着物ほどきを毎月お願いしている西東京の「NPO法人ハンディキャップサポート ウーノの会」への支払いの一部に充てさせていただきました。

寄付目標額：350,000円

4店舗での支援対象者と伴走者の手当て1年分(*)

あなたの寄付でできること

2014年に1人の方に活動の場を提供してから、徐々に枠を広げてきましたが、現在は十分な活動費(人件費)が確保できていません。今回の寄付により、彼らの活動費を確保でき、本人からの希望があれば仕事時間を増やすことができます。

(*) 支援対象者と伴走者の手当て内訳

300円×20時間(3~4人)/週×12か月 288,000円

ウーノの会 800×3×12か月 28,800円

受け入れのスタッフ研修費 35,000円 計 351,800円



本部倉庫での活動写真



中野店

NPO法人こすもす
(八王子市)

年齢や障がいの有無にかかわらず「誰もがともに働く場」として2008年に設立、カフェとパン・スイーツの製造販売、ギャラリーや手芸教室、ミニコンサート等のコミュニティ活動を行っています。

障がい者福祉などの制度を利用できなかつたり、一般就労するには難しい若者の親や知人からの直接の依頼が多く寄せられるようになってきています。特に引きこもりの10~20代の若者の親からの問合せを多く受け、「社会とのつながりを持ってもらいたい」と感じていることが伝わってきます。

しかし、伴走者(サポートする人)の手当てが出来ないため、待っていただいている状態です。実際彼らと共に働いてみると、社会常識・生活習慣・基礎体力が実年齢相応に身につけてないことがわかります。毎日、1~2人の伴走にあたる必要があります。

昨年の寄付(164,000円)でできたこと

伴走者の1時間当たりの手当てに充当しました。それにより丁寧に信頼関係を築き、仕事のフォローをすることができました。昨年度は1人が「卒業」して障害者枠一般就労に就くことが出来ました。また、伴走者として1人新たなスタッフが加わりました。

寄付目標額：540,000円

伴走者への謝金1年分(*)

あなたの寄付でできること

伴走者への保障が確保できることで、より多くの「働きづらさ」を感じている人を受け入れることができます。

(*) 伴走者の謝金内訳

支援が必要な人6人の伴走者の年間経費

(500円×2.5時間×のべ9人/週×4週×12ヶ月)



パンの袋詰め作業中♪



だれでも食堂に会場を提供